

# 都賀アシストネットだより

令和5年3月発行

「とちぎ未来アシストネット」は、学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもたちの“生きる力”を育み、より良い地域づくりにつなげるための栃木市独自の教育システムです。

令和4年度の都賀地域 各小中学校の活動の様子の一部をご紹介します。

## 合戦場小学校



3年生の社会科と4年生と6年生の総合的な学習では、合戦場郵便局の局長さんから、合戦場にゆかりのある日立の創業者小平浪平翁についてお話を聞きました。6年生は、修学旅行で訪れた福島生まれの偉人である野口英世と比較しながら、その生き方について学び、自分自身の生き方について考えるきっかけとなりました。3、4年生は、学区に地域の偉人の生家があるということを知り、合戦場のよさに改めて気付くことができました。

## 家中小学校



地域の方のご協力をいただき、5年生が米作り体験をしました。

5月には、田植えを行い、10月には稲刈りさせていただきました。普段食べているお米ができるまでに、たくさんの苦労があることや機械を使って作業することにより、少ない人手で作業ができるようになったことなどを知ることができました。収穫した稲は、精米していただき、調理実習でいただく予定です。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

## 赤津小学校



都賀地域包括支援センターの方から、家族が認知症になった場合の対処方法について学びました。「言われたことを記憶に蓄積することが難しいので、繰り返しわかりやすい言葉で伝えることが大切です。」「何よりも、その人を受け入れ、家族の一員として接することが大切です。」など教えていただきました。これらのことは、認知症の方だけでなく、学校生活や社会生活の中で関わる全ての人々と豊かで幸せな関係を保つための貴重な教えに繋がっていることが分かりました。

## 都賀中学校



学校祭（輝響祭）の展示・発表に向け、地域の皆様のご指導のもと、生徒たちが活動を行いました。「杖術ゼミ」では木の杖術保存会の皆様より、「木の杖術」を熱心にご指導いただきました。「ものづくり工芸ゼミ」では、県伝統工芸士・荒木様のご指導を受け、小箆の作成に取り組みました。また、今年度は畳製作技能士・針谷様をお迎えし、小畳づくりにも挑戦しました。地域の伝統に触れ、郷土への愛着が深まりました。

# とちぎ未来アシストネット

## あなたも学校で輝いてみませんか？

アシストネットは、地域の方が知識や技能・経験を活かして、学校をステージに子ども達の学習を支援するボランティアの人達の集まりです。

### 「地域力」で都賀の未来を担う子ども達を育てましょう😊

「子ども達のために何か役に立ちたい」という温かい思いをお持ちの方であればどなたでも大丈夫です。

例えば

- ✿ 特技や学んだことを活かして役に立ちたい
- ✿ 読み聞かせを通して本に興味を持たせ、心の豊かな子どもを育てたい
- ✿ ボランティア活動を通して子ども達と関わり、充実した毎日を送りたい
- ✿ 都賀の伝統文化を伝えたい
- ✿ お花が好きなので、学校の花壇の手入れに協力したい など



可能な範囲で大丈夫です。

地域の人達が子どもたちの学びに関わっていただくことで、子ども達の学びを豊かにするとともに、地域のつながりを深めます。

## ふるさとの風土で育む人づくり・まちづくり

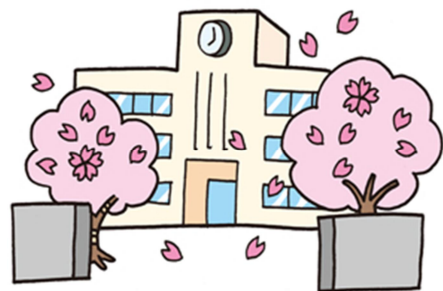
### 地域ぐるみで育む「生きる力」

ご興味の有る方は、まず都賀公民館や学校にご相談ください。

地域の皆さまはもちろん、PTAの皆さまのご協力も大募集中です！

#### 問い合わせ

都賀公民館	☎	27-5050
合戦場小学校	☎	27-2237
家中小学校	☎	27-2367
赤津小学校	☎	92-7035
都賀中学校	☎	27-6138



発行：令和5年3月

栃木市都賀町原宿521

栃木市都賀公民館 ☎0282-27-5050

編集：都賀アシストネット地域教育協議会